学校法人啓明学園　啓明学園初等学校

初等学校だより

KEIMEI GAKUEN ELEMENTARY SCHOOL

一人一人が輝き，共に生きる力をはぐくみ
元気で明るく礼儀正しい子を育てる

2017年12月22日発行
学校法人啓明学園
啓明学園初等学校
校長　操　木　　豊
〒196-0002　Yutaka Kuriki
東京都昭島市拝島町 5-11-15
TEL: 042-541-1003（代）
FAX: 042-546-6533
http://www.keimei.ac.jp/primary/

12月 のみことば　　**クリスマスを待ち望む**

「主よ、わたしはあなたの救いを待ち望む。」　　創世記４９章１８節　５：９

冬休みを有意義に過ごすために

校長　操（くり）　木（き）　豊（ゆたか）

本日を持ちまして第二学期の学習が無事に終了いたしました。今学期は啓明祭や学習発表会がありました。３年生は北泉寮宿泊，４年生は奥多摩体験学習，６年生は修学旅行もありました。これらの行事は勿論，日々の学習や生活の場面で，クラスの仲間と一緒に頑張り，友だちと支え合って努力する啓明学園初等学校の子供たちの姿がどの学年でもたくさん見られました。この成果はこれからの生活の中できっと生かされてくると思います。

保護者の皆様には，様々な場面で温かいご支援やご協力をいただき，心より感謝申し上げます。

さて，明日２３日（天皇誕生日）から，２４日（日）に続き，１月６日まで冬休み，そして，７日（日），８日（成人の日）まで **連続１７日間の休み** となります。この間の年末・年始は，子供たちが自己の成長を振り返って，新しい年への希望を新たにするとともに，家庭や地域社会の一員としての自覚を高め，家族や地域の人々との心の触れ合いを深めるまたとない機会であります。

ふ：振り返りましょう，この一年を。
ゆ：ゆっくり考えてお年玉を使いましょう。
や：やるべきことはまずやりましょう。
す：進んでお手伝いをしましょう。
み：みんなで楽しく過ごしましょう。

- 子供たちは，１年間でできるようになったことがたくさんあります。このできるようになったことに，来年に向けて更に磨きをかけられる冬休みの生活となるよう願っています。
- １年間を振り返り，学習・生活の両面にわたって家族で話し合う時間を過ごすことにより，新しい年に向けて新しい希望や目標をもつよい機会となることでしょう。
- 家族と過ごす時間が多い冬休み。子供たちとじっくり向き合い，子供たちの話に耳を傾けてあげてください。今までと違った子供たちの姿を発見するかもしれません。
- 家庭の仕事を分担したり，家族とのだんらんの経験を通して，家族の一員としての自覚を高め，家族と心の交流を深める冬休みとしてくれるものと思います。
- ご近所の方，親戚の方とふれあう機会も多い冬休み。挨拶や会話，マナーなど人とのつきあい方を大人の姿を見て子供たちが学んでくれるものと期待しています。

ご家庭にとりまして，大変ご多忙の時期ではございますが，この機会にお子様の心身の健康を増進し，豊かな社会性を身につけさせ，ご家族団らんの中でお子様が充実した冬休みを過ごし，

１月９日（火）の始業式に，三学期のよいスタート ができますよう支えてあげてください。

新しい年２０１８年も，一人一人が輝き共に生きる，元気で明るく礼儀正しい啓明学園初等学校の子供たちへ，皆様方のご支援を，どうぞよろしくお願いいたします。

それでは皆様，どうぞよいお年をお迎えください。